

ミズベリング・プロジェクトの取組について

平成27年10月
国土交通省 関東地方整備局
甲府河川国道事務所 調査第一課

目次

ミズベリング・プロジェクト概要について

1. 背景
2. ミズベリング・プロジェクト基本コンセプト
3. ミズベリングプロジェクト概念図
4. 賑わいある水辺の例
5. ミズベリング・プロジェクトの当面の展開イメージ

富士川水系ミズベリング・プロジェクトの取組について

1. 仕組み・取組みの対象範囲イメージ
2. 水辺の活用を考える上で重要な共通認識
3. 富士川水系におけるミズベリングの取組

背景

世界の大都市では、都市を代表する河川と周辺の町並みが一体となった美しく風格のある景色を形成してきた。

品格のある水辺



プリンス運河(オランダ)

統一感のある水辺の景観



ヤラ川(オーストラリア)

街並みにふさわしい水辺利用



ニューハウ運河(デンマーク)

エリアでのマネジメント



セーヌ川(フランス)

居心地の良い水辺空間



ライン川(ドイツ)

水辺における商業利用



道頓堀川(大阪)

背景

我が国でも、浮世絵に描かれた江戸の下町と大川のように、かつて川そのものが周辺の街並みと融けあって美しい風景を形成していた。



江戸期の隅田川・両国橋



江戸期の日本橋川-1



江戸期の日本橋川-2

背景

しかし、高度経済成長期を経て現在に至り、多くの都市河川は効率を重視した排水路と化している。



→船着き場があるが、直立護岸が水辺とまちの融合を妨げている。



→建物が河川から背を向けている



→水辺空間が整備されるも、水辺にかつての賑わいはみられない。



→河川の上に高速道路が走り、完全に川とまちが切り離された空間となっている。

ミズベリング・プロジェクト基本コンセプト

- ①まちにある川や水辺空間の**賢い利用**
- ②民間企業等の**民間活力の積極的な参画**
- ③市民や企業を巻き込んだ**ソーシャルデザイン**

の3つを基本コンセプトとして、街における川や水辺の魅力や価値、街における川づくりや水辺づくりに求めること、賢い利用、各主体の関わり方等について考え、水辺とまちの未来を創造していくための取り組みを推進していくことを打ち出すこととした。

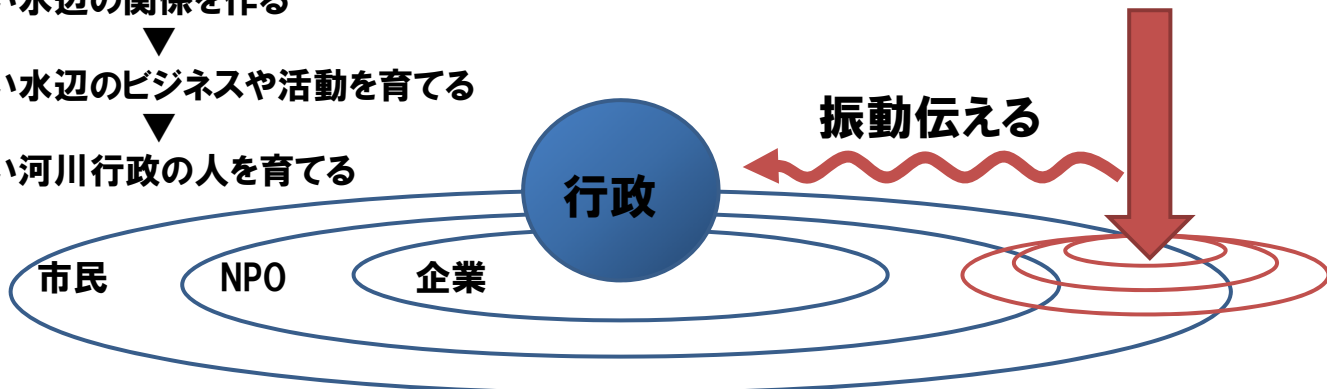
水辺とまちの未来のかたちをデザインし、**「つくる」**だけでなく**「育てる」**ことを視野に入れた持続可能な未来の創造に貢献する。

ミズベリング・プロジェクト概念図

外から中に作戦

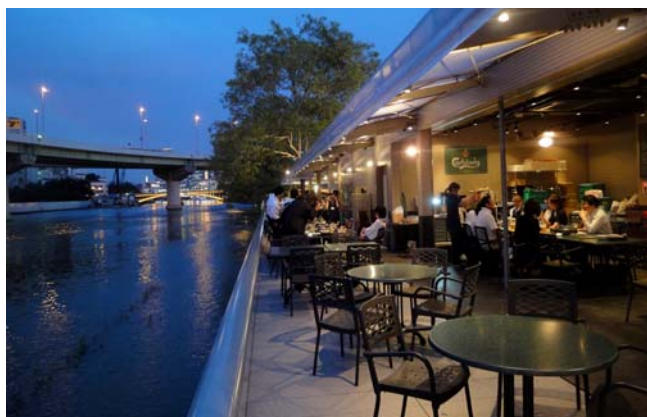
- ・水辺に新しい関心を集める
- ・水辺に新しいアイデアを育てる
- ・新しい水辺の関係を作る
- ・新しい水辺のビジネスや活動を育てる
- ・新しい河川行政の人を育てる

ここから始める
(私が始める)



- ・水辺を楽しむ人
- ・水辺で街を変える人
- ・水辺で新しいビジネスを作る人 を増やす

賑わいある水辺の例 (都市河川)



堂島川の「R Riverside Grill&BEERGARDEN」(大阪)



日本橋川の「豊年萬福」(東京)



日本橋川の「イチノイチノイチ」(東京)



京橋川(広島)

景観・歴史・文化等の河川が有する地域の魅力という「資源」や地域の「知恵」を活かし、地元住民等が水辺空間を積極的に観光や地域活性化につなげる動きが広がってきています。



最上川水系平野川(山形県長井市)



木曽川水系水門川(岐阜県大垣市)

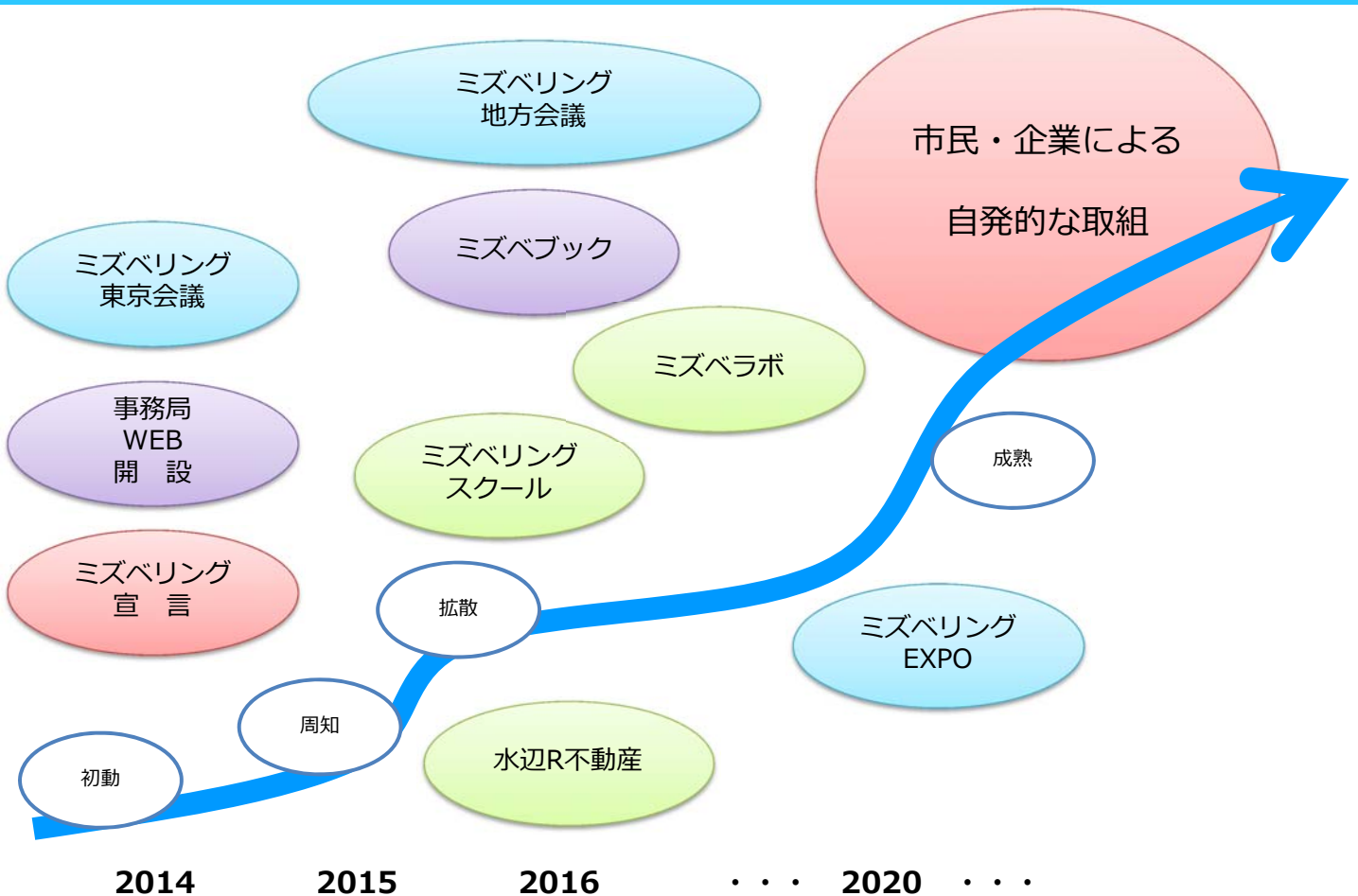


狩野川水系源兵衛川(静岡県三島市)



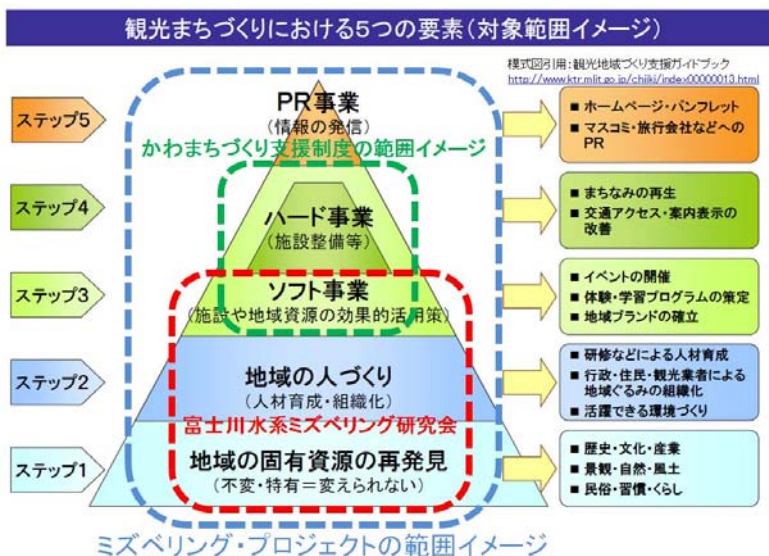
勝浦川水系生名谷川(徳島県勝浦町)

ミズベリング・プロジェクトの当面の展開イメージ



富士川水系ミズベリングプロジェクト の取組について

仕組み・取組みの対象範囲イメージ



「かわまちづくり」支援制度

良好なまち空間と水辺空間形成の円滑な推進を図ることを目的として河川敷地占用許可準則の特例措置や河川管理施設等構造令の適用緩和等、推進主体(市町村等)の提案に基づき河川管理者が判断し実施する施策。

市町村及び地域住民の水辺空間整備及び利活用について熱意が高い河川が推進主体となる。

富士川水系ミズベリング研究会

富士川水系の水辺とまちの未来を創造していくための取り組みを推進していくためミズベリングに関する情報を関係者で共有し、産官学との連携のあり方と人材活用方策について調査・研究を行うための研究会。

- ①水辺を楽しむ人を増す・育てる
- ②水辺で街を変える人を増す・育てる
- ③水辺で新しいビジネスを作る人を増す・育てる

を基本目標としてミズベリングに関心をもって取り組む機関・団体等で構成する。

水辺の活用を考える上で重要な共通認識

年度	利用目的としての規制	安全性からの規制
	河川占用許可準則等 (昭和40年12月建設事務次官通達)	工作物設置許可基準等 (平成10年1月治水課長通達)
平成16年	社会実験として 利用目的・占用者を拡大	変更なし
平成23年	河川占用許可準則の改定 ※水辺のビジネスが可能	許可工作物技術審査の手引き
平成25年	ミズベリング・プロジェクトの誕生	変更なし



- ①利用目的の規制緩和は
安全性を侵してよいという意味ではありません。
- ②河川管理者が規制している
理由を正しく理解する責任は利用者にもあります。

富士川水系におけるミズベリングの取組1

国土交通省 関東地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau

平成27年3月3日(火)
国土交通省 関東地方整備局
甲府河川国道事務所

記者発表資料

富士川水系ミズベリング研究会を共同設置しました

国土交通省では「ミズベリング・プロジェクト」の一環として、かつての賑わいを失ってしまった日本の水辺の新しい活用の可能性を創造していくため、水辺に対する社会の関心を高め、様々な立場からの参画を得るための取組を推進しています。

こうした中、甲府河川国道事務所では、取組に不可欠な人材育成を行う県内大学・短期大学により設立された「大学コンソーシアムやまなし(特定非営利活動法人)」とミズベリングに関する情報を関係者で共有し、産官学との連携のあり方と人材活用策について調査・研究を行うため、「富士川水系ミズベリング研究会」を共同設置することとなりました。

今後とも取組みへ賛同頂ける様々な立場の参画を頂ける様に情報発信イベントを開催して参ります。

(※同法人は、山梨県内の大学、短期大学及び地域社会に対して、大学間相互の連携による多様な交流機会の提供、教育・研究の相互補完・向上と成果の還元、全国への情報発信に関する事業を行い、大学及び短期大学の特色ある発展を支援するとともに、地域の活力向上と地域経済の活性化に寄与することを目的として設立された特定非営利活動法人です。)

記

1. 主催
国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所
大学コンソーシアムやまなし
2. 富士川水系ミズベリング研究会設置要綱 別紙 参照
3. 関連イベント情報
ミズベリング懇談会in富士川町(当所共催) 平成27年3月6日(金) 19時00～
ミズベリング笛吹会議(当所後援) 平成27年3月7日(土) 13時30～

発表記者クラブ

山梨県政記者クラブ、神奈川建設記者会、竹芝記者クラブ

問い合わせ先

◇◇問合せ先◇◇

国土交通省関東地方整備局 甲府河川国道事務所
河川副所長 小池 栄史 (こいけ さかし) TEL 055-252-5493
調査第一課長 黒沼 尚史 (くろぬま ひさし) TEL 055-252-8884
FAX 055-252-8891
大学コンソーシアムやまなし(非特定営利法人)
事務局 佐藤 文昭 (さとう ふみあき) TEL 055-224-5261

富士川水系ミズベリング研究会概要

1. 研究会の目的

富士川水系の水辺とまちの未来を創造していくための取組みを推進していくためミズベリングに関する情報を関係者で共有し、産官学との連携のあり方と人材活用策について調査・研究を行う。

2. 研究会の目標

研究会は、次項を達成することを基本目標とする。

- ①水辺を楽しむ人を増す・育てる
- ②水辺で街を変える人を増す・育てる
- ③水辺で新しいビジネスを作る人を増す・育てる

3. 研究会の構成

ミズベリングに関心をもって取り組む産官学の機関・団体等によって構成。大学コンソーシアムやまなし※と甲府河川国道事務所で共同設置(平成27年3月3日設立)。



※大学コンソーシアムやまなし

大学間相互の連携による多様な交流機会の提供、教育・研究の相互補完・向上と成果の還元、全国への情報発信に関する事業を行い、大学及び短期大学の特色ある発展を支援するとともに、地域の活力向上と地域経済の活性化に寄与することを目的として設立。

富士川水系におけるミズベリングの取組2

ミズベリング懇談会in富士川町

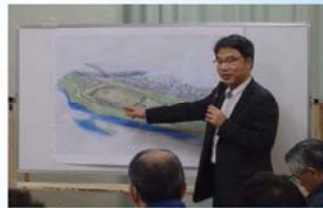
開催日：平成27年3月6日（金）19：00～21：00
 参加者：約60名
 場所：富士川町民会館
★ミズベリング会議全国初の町長参加！！



左からコメンター
 ミズベリング・プロデューサー 山名氏
 JTB関東 地域交流事業担当マネージャー久保氏
 志村富士川町長
 水管理・国土保全局 藤井河川環境保全調整官
 甲府河川国道事務所 田中事務所長



志村町長方説がわまち計画



田中甲府河川事務所長



藤井河川環境保全調整官

ミズベリング笛吹会議開催状況

開催日：平成27年3月7日（土）13：30～17：30
 参加者：約70名
 会場：笛吹市役所会議室
★ミズベリング会議全国初の市長参加！！



市役所正面玄関にミズベリングの幟

コメンター(左から)
 大学コンソーシアムやまなし 山梨大学風間教授
 甲府河川国道事務所 田中事務所長
 笛吹市 倉嶋市長
 ミズベリング・プロデューサー 山名氏
 水管理・国土保全局 藤井河川環境保全調整官
 (株)JTB関東 地域交流事業担当マネージャー久保氏



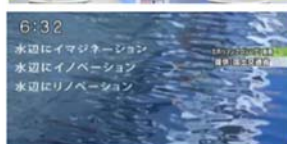
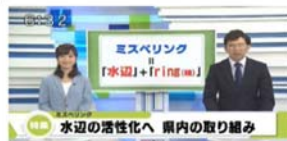
会議に先立ち鵜飼の実演

富士川水系におけるミズベリングの取組3

TV放映内容紹介

放映日：平成27年 5月12日（火）
 TV局：YBS（山梨放送）
 時間帯・番組名：18：31～36 「ワイドニュース」

●内容 1/3



●特集です。今日はこちらです。ミズベリングです。このミズベリングという言葉は、水辺と英語で輪を意味するringを合わせた造語です。国土交通省は、水辺リングプロジェクトを立ち上げ、全国各地で水辺に人が集う川の活用を進めています。今日は県内で進む水辺の活性化に向けた動きを取材しました。

●水辺の新しい活用法を探るミズベリングプロジェクト。

●県内で旗振り役となっているのが国土交通省甲府河川国道事務所です。

●田中克直事務所長は、このプロジェクトには水辺のにぎわいを作り出すための3つのコンセプトがあるといいます。

●甲府河川国道事務所 田中克直事務所長「1つは「水辺を賢く利用する」ということ、2つ目は「民間企業に積極的に参入していただく」、3つ目は「市民または、民間企業を巻き込んでですね、そのソーシャルデザイン」各主体ですね、参加者が自由な発想のもとに議論をして水辺とまちの未来の姿を創造していく。」

TV放映内容紹介

放映日：平成27年 5月29日（金）
 TV局：UTY（テレビ山梨）
 時間帯・番組名：18：19～22 ニュースの星「ミズベリング」って？

●内容 1/2



ミズベリングプロジェクトというをご存じでしょうか。こちらは国土交通省の新たな取り組みで、市民、企業、行政が一体となって水辺の新たな賑わいや美しい景観を生み出しているものです。

このミズベリング、県内では笛吹市と富士川町で構想が進んでいて、今日、笛吹市で具体的な計画を話し合う1回目の検討会議が開かれました。

笛吹市では、ミズベリングプロジェクトで地域活性化を図ろうと、去年7月から構想を進めてきました。

笛吹市の構想では、笛吹川の鵜飼橋上流の護岸を整備し、河川敷へのオープンカフェや石和温泉郷の中を流れる用水路に川床を設置して、観光客が楽しめる場所を作ります。

また、石和町内にあるNTT所有のおよそ2500㎡の土地を市が買い上げ、ミュージアムや農産物の直売所、さらに足湯や公園を整備したいとしています。

富士川水系におけるミズベリングの取組4

for 県政記者クラブ

ミズベリング説明会開催状況

テレビ局4社、新聞社5社が参加！
山梨のミズベリングに対して、活発な意見交換が行われました！

開催日：平成27年5月28日（木）11:00～12:00
対象：山梨県政記者クラブ
参加者：テレビ局(NHK、YBS、UTY、テレビ朝日)、
新聞社(山梨日日新聞、産経新聞、共同通信社、読売新聞、朝日新聞社)
会場：山梨県防災新館302会議室
説明者：国土交通省 甲府河川国道事務所長 田中克直

●説明内容
1)「ミズベリング・プロジェクト」って何？
2)全国展開するミズベリング・プロジェクト
3)山梨県内のミズベリング・プロジェクトの取り組み
4)大学生観光まちづくりコンテストとのコラボ

「富士川水系ミズベリング・プロジェクト」とは？
<http://www.ktr.mlit.go.jp/koufu/koufu000517.html>

説明を行う田中事務所長

多くの記者が取材に来ました！

テレビ局も取材！

活発な質疑応答が行われました！

ミズベリング・コンセプトムービーの上映

当日配布資料

in 富士川病院

ミズベリング・メディカル懇談会開催状況

医療・介護の観点から水辺の価値をどのように利用できるかを考えるミズベリング・メディカル懇談会が開催されました。入院中の方が利用できる散策路や憩いの場、また子供が遊べる水場がほしいなどといった意見ができました。

○開催日時：平成27年6月29日（月）17:30～19:00
○参加者：約40名
○会場：富士川病院内会議室

★ミズベリング会議全国初の病院で開催！！

コーディネーター
大学コンソーシアムやまなし事務局 佐藤特任教授
コメンテーター
峡南医療センター富士川病院 小林病院長
富士川町 志村町長
山梨県医療審議会福祉保健部医務課 松土主任(代)
甲府河川国道事務所 田中事務所長
水管理・国土保全局 藤井河川環境保全調整官

川つた人の時代!!
「他人事止」自分事、大躍ぐ
「言葉強さを活かした」
よそ者 人との関係が大事！
わか者 最新な情報！
ほか者 確かな知識が必要！

藤井河川環境保全調整官
ミズベリング・プロジェクトについて(上)
地域医療連携について(下)

山梨県福祉保健部医務課 松土主任(代)
富士川病院 小林病院長

富士川水系におけるミズベリングの取組5

MIZCAN

水辺で乾杯 in 笛吹市

近津用水

○開催日時：平成27年7月7日（月）午後7時7分
○参加者：約100名 ←外国人観光客も参加！
○開催場所：笛吹市石和町

★タナバタイムに水辺で乾杯！！

水辺で乾杯

水辺に集まり

青いものを身につけ

飲み物を持ち寄り

7月7日7時7分

タナバタイムに

山梨の水辺は
ちょっといい感じ！

「乾杯！」すれば

MIZCAN昇仙峡観光協会

○開催日時：平成27年7月7日（月）
○参加者：昇仙峡観光協会 約20名
○開催場所：山梨県甲府市昇仙峡（富士川水系 荒川 上流）
★水辺で昇仙峡の未来に乾杯！！

これからミズベリング・昇仙峡懇談会in国立公園（仮称）を開催準備している昇仙峡観光協会。雨が降りそうなためフライングスタートしました。

これからの昇仙峡は、

「見る」
観光

「体験型」
「参加型」
観光
を目指す

家族で楽しめる観光

人であらう昇仙峡

富士川水系におけるミズベリングの取組6

大学生観光まちづくりコンテスト 【山梨ステージ説明会】

日時：2015年7月2日(木) 17:30(受付)、17:45～20:30
会場：JTBビル 20階大ホール(東京都品川区東品川2-3-11)
山梨ステージ：盲校市及び富士川水系流域
テーマ：ミズベリングと連動した富士川水系流域の「観光まちづくりプラン」
コンテスト参加：34大学76チーム400名以上
観覧会参加：150名以上(関係者を含む)
<http://saku-machi.jp/online-yamanashi/>

観光まちづくり基礎講座①
第1部 ～自身体からの説明～
盲校市
富士川町

第2部 ～「ミズベリング」とは？～
国土交通省水資源部・富士川水系河川環境課
国土交通省関東地方整備局河川国道事務所

観光まちづくり基礎講座②
～観光地を創るには？～
株式会社JTBコーポレートセールス 営業推進本部

観光まちづくり基礎講座③
～過去の上位入賞プランに見るプランニングのヒント～
JTB関東 営業推進部

～過去の上位入賞プランに見るプランニングのヒント①～

JTB関東 地域交流事業部 マネージャー 大橋 昌夫

第1部 ～自身体からの説明～
盲校市観光交流推進部 企画課 課長 菅野 正和
盲校市観光交流推進部 企画課 課長 菅野 正和

第2部 ～「ミズベリング」とは？～
国土交通省 水資源部 富士川水系河川環境課 課長 菅野 正和
国土交通省 水資源部 富士川水系河川環境課 課長 菅野 正和

第3部 ～「ミズベリング」とは？～
国土交通省 水資源部 富士川水系河川環境課 課長 菅野 正和
国土交通省 水資源部 富士川水系河川環境課 課長 菅野 正和

～過去の上位入賞プランに見るプランニングのヒント②～

JTB関東 地域交流事業部 マネージャー 大橋 昌夫

富士川水系におけるミズベリングの取組7

大学生観光まちづくりコンテスト2015 山梨ステージ成果発表会 開催状況

- 開催日時：平成27年9月12日(土) 10:30～17:10
- 参加者：約200名
- 会場：山梨県笛吹市 いちのみやの里ふれあい文化館



コンテスト本選 出場者 (チーム名/大学)	観光庁長官賞/TB賞	山梨県知事賞	盲校市長賞
ミスベリング賞	チームこびっと 山梨県立産業技術短期大学校	市川ゼミ 明治大学	福原ゼミDチーム 跡見学園女子大学
ポスターセッション 優秀賞 (チーム名/大学)	富士川町長賞	マイナビ賞	クリエイティブ賞
賞のみなづき 山梨県立大学	富士川文庫 静岡文化芸術大学	山梨英和大学ブランディング研究会チームB 山梨英和大学	チームこびっと 山梨県立産業技術短期大学校
賞のみなづき 山梨県立大学	都市文化共生計画 研究室/筑波大学	みったんず 亜細亜大学	ばにゃんはー 東洋英和女学院大学
賞のみなづき 山梨県立大学	happiness project フェリス女学院大学	NEBUKURO 琉球大学	

大学生観光まちづくりコンテスト2015 山梨ステージ成果発表会 開催状況

- テーマ：ミズベリングと連動した富士川水系流域の「観光まちづくりプラン」
- コンテスト本選出場者一覧 ※大学名50音順

タイトル	チーム名	大学名	表彰
富士川の魅力を全国にへ	みったんず	亜細亜大学	マイナビ賞
100年先に伝承したい山梨 新ミズベリング構想	福原ゼミDチーム	跡見学園女子大学	盲校市長賞
出会いの事 戀慕う秋 ～文学へのいざない～	富士川文庫	静岡文化芸術大学	ミスベリング賞
川の上で宿をとれ ～宿り屋を地域活性化の架け橋へ～	都市文化共生計画研究室	筑波大学	パフォーマンス賞
山梨県にどこよりも早く「トル東南アジア」 を創ってしまおう!	ばにゃんはー	東洋英和女学院大学	クリエイティブ賞
カワる、わたし、つなぐ、盲校。	市川ゼミ	明治大学	山梨県知事賞
とびたせ箱入り種。ホンモノを知る。 ホンモノで学ぶ。インターンシップ型旅行	happiness project	フェリス女学院大学	
いざごー、富士川 ～スポーツツーリズムで広げる健康と観光のミズベリング～	山梨英和大学ブランディング研究会チームB	山梨英和大学	富士川町長賞
ピンクのときめきstay ～恋する乙女の休日～	チームこびっと	山梨県立産業技術短期大学校	観光庁長官賞 JTB賞
水と人々の持続的関係 ～金山流域3集落におけるミズベリング 表現にむけて～	NEBUKURO	琉球大学	

